



大阪高松セナリオ主催

～神に「はい」と答える勇気～

はじまりました



語り合う大司教と青年

『FIAT』の開会ミサが、6月19日にカトリック布施教会で行われた。参加者は総勢23人で、そのうち青年は12人であった。出身国も日本をはじめ、台湾、中国、ベトナムなど多岐にわたり、インターナショナルな集いとなった。この春に洗礼を受けた青年や、職場の異動で大阪へ来たベトナム出身の青年など、新たな出会いに満ちたひとときとなった。前田万葉大司教は、東京での司教総会終了後に駆けつけ、ミサを司式するとともに、青年たちとの交流の時間を持たれた。説教の中で大司教は、FIATという名称の意味について触れられた。ラテン語の「FIAT」には、「なれかし」「そのようになりま

『FIAT』神に「はい」と答える勇気(以下「FIAT」)は、大阪高松セナリオ主催の新プログラムである。18歳から35歳の青年が毎月第3金曜夜に集い、祈りや聖書の分かち合い、司祭・修道者や多様な分野の人々との出会いを通して、信仰の深化、とりわけ召命の識別を支援することを目的とする。FIATでは「出会い・気づき・識別・決断」の歩みを大切に、社会でキリスト者として生きる糧を得て、福音を証しする道を共に模索していく。



タコスを食べながら会話ははずむ

すように」という意味がある。聖書では、聖母マリアが天使ガブリエルに応えた言葉として知られている。「私は主のはしめです。お言葉どおり、この身になりますように。」(ルカ1・38)のラテン語が「Fiat mihi secundum verbum tuum」である。大司教は、青年たちが神の呼びかけに気づき、そのみ声に耳を傾けながら、置かれた場所でのような宣教師として生きるかを考える機会となることへの期待を語られた。ミサ後には、大司教を交えて食事会が行われた。参加者は用意されたタコスやそれぞれトルティヤに包み、舌鼓をうちながら親睦を深めた。海外出身の青年の中に

*8月は21日です。
お待ちしています!



「FIAT」の
Instagram
QRコードは

大阪高松教区

組織改編について

本年6月1日付をもって、教区委員会および諸活動の改編が行われました。改編の主な理由は、近年のバチカン省庁の改編と、それに伴う日本カトリック司教協議会の改編との整合性を図るためです。

酒井俊弘補佐司教

① 教区直轄部門

「宣教・養成部門」「いのち・平和・人権部門」のいずれにも属さない委員会、教会内(災害対策、典礼、列聖推進、国内移動者、ハラスメント対応)、教会外(カトリック教育推進、諸宗教対話、エキュメニズム、カリタスジャパン大阪高松)を対象とする活動を担います。新設された「奉獻生活者委員会」は、解散した教区修道女連盟の役割を引き継ぎます。

③ いのち・平和・人権部門

し、「船員司教」もここに含めました。

② 宣教・養成部門

司教協議会が同名の部門へ改編したことに伴う変更です。「社会活動センター」シナピスは、同部門の事務局としての役割を継続いたします。教区としての窓口は一本化されますが、これまでの活動部門(障がい者、正義と平和、難民移住移動者、部落差別人権)はそのまま活動を継続します。

〈部門の再編について〉

従来の「福音化本部」「教会福音化部門」「社会福音化部門」を廃止し、新たに「教区直轄部門」「宣教・養成部門」「いのち・平和・人権部門」の3部門に再編。これに伴い、従来の「部門長」は廃止。

〈各部門の構成と役割について〉

(カッコ内の「委員会」等の名称は省略)

※組織改編後の一覧は7月号をご参照ください。

*おわりに

今回の改編に伴い、委員長や委員を退任される皆様のこれまでの多大なご尽力に対し、心より感謝申し上げます。組織の形は変わりましたが、既存・新設を問わず、いずれも教区にとつて大切な委員会や部門です。担当者や委員の皆様にとどまらず、教区のすべての皆様がこの活動に加わってくださることを期待しています。それこそが、「交わり・参加・宣教」を掲げるシノドスの教会を築き上げる基盤となるからです。



8
2026

発行所
大阪府中央区玉造2-24-22
カトリック大阪高松大司教区
広報委員会
郵便番号 540-0004
TEL (06) 6941-9700(代表)
TEL (06) 6946-3223(直通)
FAX (06) 6946-3224(直通)
E-mail: kyokuhos@ostk.catholic.jp
編集 広報委員会
発行人 前田万葉

本紙
「点訳版」「音訳」
あります。〈無料〉
※ご希望の場合は
下記まで申込み
「点訳版(点字本)」
教区報 ☎ 06-6946-3223(直通)
☎ 06-6946-3224(直通)
「音訳(テープ・デジ)」
山口さん ☎ 0798-22-1649

☆ 岬教会70周年
☆ 宇和島教会・八幡浜教会聖信式
☆ 神学生研修会(長崎)
☆ シノドス研修会
☆ 大阪高松教区へのEメールアドレスはkyokuhos@ostk.catholic.jp

(3画) (2画) (4画)
☆ カトリック中学校・高等学校
☆ 「聞かせてください、神様と出会った時のこと」
☆ アッシジの聖フランシスコの帰天800周年
☆ 平和月間行事案内
(6・7画) (5画)

『教区報』原稿
資料等の締切は
前々月末です。

第12回「病者・障がい者と ともに歩むミサ」と交流会

日時: 2026年9月23日
(水曜日・祝日)14:00~16:00

場所: 大阪高松カテドラル
聖マリア大聖堂
主司式: 前田万葉大司教

主催: 大阪高松大司教区
障がい者部門

手話通訳・
字幕表示がつかます
ミサはYouTube
同時配信

交流会は
ZOOM
配信





酒井司教とイポリト神父(主任)を囲む岬教会共同体



岬教会は、このたび創立70周年を迎えました。先人たちの祈りと奉仕を思い起こしつつ、6月7日の記念ミサでは、多くの方々が集い、同じ信仰の源に立ち返る恵みを味わいました。

信仰の源に立ち返る恵みの時

記念ミサは「キリストの聖体」の祝日と重なり、酒井俊弘補佐司教は、「ご聖体にあずかる私たちは、いただいた恵みにどのような形で応えていくかが問われています」と示されました。

日本26聖人殉教者の最年少である聖ルドルフ・コエブは、「永遠のいのちにあずかるために、つかの間のいのちをささげることがつらくない」と証した殉教者です。酒井司教は、この守護聖人が今も岬教会を見守り、私たちを励ましていると述べられました。

また、70年前の岬教会の誕生は海星幼稚園の創立とも重なっています。「70周年は新たな始まりです。これからも信仰を伝えていけるよう、幼稚園と共に歩んでいきましょう」という酒井司教の言葉は、これからの道を照らす支えとなりました。

祝賀会では、岬教会らしい温かな雰囲気の中で喜びが分かち合われました。歴代の教区長、司牧者、修道者、そして祈りと奉仕をもって支えてくださった皆様に感謝しつつ、守護聖人の取り次ぎのもと、信仰の灯を次の世代へ受け渡ししながら、これからも歩みを新たにしていきたいと思います。

(文 岬教会信徒
青木令子)

堅信の歩みと祝福

6月21日、愛媛地区宇和島教会において、宇和島教会2人、八幡浜教会2人の中学生・高校生の堅信式が、パウロ酒井俊弘補佐司教の司式で行われました。

堅信の準備は、前任の赤波江豊神父が昨年12月から今年3月まで担当し、4月からはホルヘ・ソーザ神父が引き継いで、6月に最後の学習会を行い、この日を迎えました。

ある母親は司教との対話の中で、これまでの歩みを思い返し、思わず涙がこぼれたと語っていました。「涙した」という言葉に、その深い思いが伝わってきました。

合同堅信式

カトリック宇和島教会・八幡浜教会

宇和島教会の保護の聖人は「聖ドミニコ」、八幡浜教会は「聖家族」であり、保護の聖人の祝日に訪問すると全免償が与えられます。また堅信者は、聖人を霊名として戴いているため、その聖人の取り次ぎを願いながら人生の苦難を乗り越えてほしいと、司教は励ましの言葉を贈られました。

酒井司教の温かい励ましは、堅信者の心に深く刻まれたことでしょう。

(文 八幡浜教会信徒
清水裕子)



堅信式後の参加者全員(宇和島教会聖堂にて)



祭壇正面の壁画

併設の愛和聖母幼稚園は創立以来、子どもたちがキリストの愛に

触れる場として地域に根ざし、多くの家庭を導いてきました。百年の歩みの中で二人の司教をはじめ多くの働き手を生み、地域に開かれた教会として福音の種を育み続けています。

【教会の特色・特徴】
宇和島教会は、1882年に宣教師が到着して宣教が始まり、1921年にドミニコ会イシドロ・アダネス神父により現在地に創立されました。長くドミニコ会口ザリ才管区の司牧を受け、旧聖堂は織物業者の家屋を購入して整えられ、聖ドミニコ帰天記念として献堂された歴史を持ちます。現聖堂は三代目で、祭壇正面の壁画はアルベルト・カルペンティール神父による独特の祈りの雰囲気をもたらしています。

【おすすめの店(場所)】

教会から徒歩10分の道の駅「きさいや広場」では、柑橘や宇和海の鮮魚、じゃこ天など特産品が揃い、名物の宇和島鯛めしも味わえます。敷地内には北海道のチョコレートメーカー「ロイズ」の通年販売店や宇和島真珠の店もあります。

- ◆ 守護 聖ドミニコ
- ◆ 住所 愛媛県宇和島市丸之内1丁目4-16
- ◆ ☎ 0895-24-4850
- ◆ 設立年 1921年
- ◆ 信徒数 68人



教会正面入り口



左からホルヘ・ソーザ神父(主任)、マリア矢野旺那さん、マリアテレサ兵頭まいきさん、パウロ酒井俊弘補佐司教、ピンセント梶田京さん、ヨハネ藤本卓矢さん

信仰の歴史に触れる三日間 新助祭・神学生研修

5月4日～6日にかけて、新司祭・神学生養成委員会は、新助祭2人と神学生2人とともに、長崎(上五島)において研修を行った。



前田朴神父記念館でのミサ

上五島では前田万葉大司教に案内と説明をいただき、助祭・神学生と大司教が交流する貴重な機会ともなった。これまでベトナムの神学校で学んできた助祭・神学生にとっては、初めて訪れる長崎であり、日本の教会の歴史と信仰に直接触れる大切な学びの場となった。

当初乗船予定であったフェリーが、大雨と時化の影響で寄港予定の港へ着岸できず、急な旅程変更を余儀なくされる場面もあった。しかし、そのような状況の中でも、研修は学びと交流に満ちた豊かな時間となった。

一日目と二日目には、前田万葉大司教の故郷である上五島を巡った。潜伏キリシタンの歴史に触れながら、厳しい時代の中で信仰を守り抜いた先人たちの歩み、そして教会堂建立に込められた祈りと願いを学ぶ貴重な機

会となった。上五島に点在する29の教会堂のうち、13の教会堂を巡礼して祈りをささげ、さらに2つの教会堂を遠望した。各地では前田大司教による説明もあり、その土地に息づく信仰の歴史をより深く感じることができた。

また、大司教のご家族にも温かく迎えていただき、海鮮や五島牛のバーベキューを囲みながら、シスター、神父、信徒の方々と交流する機会にも恵まれた。父親が漁師である助祭や神学生にとっては、久しぶりに釣りを楽しむ時間ともなり、自然豊かな五島の地で心身ともにリフレッシュするひとときとなった。

三日目には長崎市内へ移動し、信徒発見の舞台となった大浦天主堂をはじめ、日本二十六聖人記念館、浦上天主堂、平和記念公園を訪れた。限られた時間ではあったが、日本の教会の歴史、戦争がもたらした悲慘さ、そして平和の尊さについて学び、祈る機会となった。

今回の研修を通して、各地で祈り、学び、人々と出会った経験は、助祭・神学生たちにとって、これからの召命の歩みを支える大きな糧となったことと思われる。日本の教会が受け継いできた信仰の歴史と、人々によって守り伝えられてきた信仰の灯を胸に、これからそれぞれの場で希望をもって福音宣教に励んでいくことが期待される。



- ① 上五島巡礼(大曾教会)
- ② 上五島巡礼(桐教会)
信仰の先駆者顕彰碑
- ③ 前田大司教のご家族と
シスター・信徒とともに
バーベキュー。
- ④ 研修最終日にミサ



2026年7月13日

日本カトリック司教協議会会長からの

聖ピオ十世司祭兄弟会に関する信徒の皆様へのお知らせ

大司教 前田万葉

＋主の平和

日本カトリック司教協議会会長より、「聖ピオ十世兄弟会に関する信徒の皆様へのお知らせ」が発表されました。

今回、このような文書が発表された経緯は、『2026年7月1日、聖ピオ十世司祭兄弟会は、教皇の認可を受けず、教皇レオ14世の明示された意思に反して、4名の司祭を司教に叙階しました。教理省は翌7月2日、この司教叙階を、教皇との一致を拒み、教会の一致を深く傷つける重大な行為であると判断しました。そして、叙階を行った司教、共同叙階司教、新たに叙階された4名は、後から新たに破門されたのではなく、教会法上、その行為を行った時点ですでに破門の状態に入っていたことを公に宣言しました』。以上の経緯を踏まえ、教理省より発表された説明文書などをもとに、司教協議会会長より信徒の皆様へのお知らせが作成されました。詳細は、お知らせ文書をご覧ください。

聖ピオ十世兄弟会の指導の下で、信仰を育ててこられた方も多くいらっしゃると思います。同会を離れてカトリック教会との完全な交わりのうちに歩みたいと望む方に対して、教会の扉は開かれています。不確かな情報を広めたり、本人の事情を確認せずに非難したりすることを避け、教会の一員として迎えてくださいますようお願いいたします。

<お知らせ文書の項目を抜粋>

- 1 今回の問題について
- 2 同会のミサに参加しただけで破門されるわけではありません
- 3 過去に受けた秘跡について
- 4 完全な交わりに戻る道は開かれています
- 5 互いを非難しないために
結び——教会の交わりのうちに

【文書全文】



復活されたキリストに出会う

新福音化委員会(6月1日よりシノドス委員会に改称)

シノドス研修会

5月30日、司教館で新福音化委員会主催のシノドス研修会「復活されたキリストに出会う」が開催された。講師には高山徹神父を迎え、34人が参加した。高知や広島など遠方からの参加もあり、委員会としても励ましとなる研修会となった。



シノドスの歩みをより深める研修

今回の研修は、シノドスの歩みをより深く理解することを目的として企画されたもので、一人ひとりがこれまでの歩みをふりかえり、これから大切にしたいことを「霊における会話」を通して見出す時間が設けられた。初めて参加する方もいたが、小グループでの対話は途切れることなく続き、他教会の様子を共有するなど、終了後も活発な交流が見られた。

参加者からは概ね好評の声が寄せられ、対話を通じて自らの歩みを見つめ直す機会となったとの感想が多く聞かれた。今回の研修を通して、各地にシノドスの歩みに関心を寄せる方々が少なからずおられることが改めて確認できた。今年、こうした学びの場を小規模ながら各地で展開していきたいと委員会では考えている。

(文 新福音化委員会)

*10月12日(月・祝)

シノドス研修会(場所: サクラファミリア)開催予定



愛光学園 愛光中学校・高等学校

寮設備が充実。ここでの生活は愛光教育の重要な一部です。愛によって磨かれた徳性と光あふれる知性が創設者聖ドミニコの象徴です。愛と光の使徒として、「世界的教養人」の育成を目指します。



<学校説明会(授業参観、入試説明など)>
11/7(土)10:00~13:00(予定)
<学校説明会(大阪)>
10/17(土)14:00~16:00 新梅田研修センター
<オープンスクール> 8/23(日)9:30~13:30~
<公開行事・文化祭> 9/13(日)10:00~15:00

<お問合せ>
〒791-8501 愛媛県松山市衣山5-1610-1
TEL.089-222-8980 <https://www.aiko.ed.jp/index.php>



聖カタリナ学園高校学校

1925年(大正14年)の創立から2025年で100周年を迎え、今年新しい時代に向けて1歩を踏み出しました。校訓である「誠実・高潔・奉仕」の心を大切にしながら、人を思いやる優しさと、何事にも挑戦する強い心を育てています。さらに専門知識や技術に関する教育を重視しており、スポーツ、看護、保育、IT、情報など、多様な進路に対応しています。



<夏休み体験学習会>
7/30(木)・7/31(金)・8/26(水)
<部活動体験見学会> 8/27(木)
<学校入試説明会> 11/7(土)・11/14(土)

<お問合せ>
〒790-8557 愛媛県松山市藤原町468番地
TEL.089-933-3291 <https://catalina.ed.jp/>



淳心学院中学校・高等学校

2028年度より共学化します
キリスト教の精神に基づいて、人格教育、宗教教育を行い、グローバルな視野を持ち、知的活動を通じて社会に貢献できる人間を育成する中高一貫男子校です。

モットー：同心同意



<説明会> 10/3(土)・11/28(土)
<プレテスト> 11/3(火・祝) 8:45~12:15
<オープンスクール>
9/23(水・祝) 9:00~11:30
*いずれも要予約 (HP)
*説明会は学年別で実施予定

<お問合せ・資料請求>
〒670-0012 姫路市本町68
TEL.079-222-3581
<https://www.junshin.ed.jp/>



賢明女子学院中学校・高等学校

1951年創立。姫路城を仰ぎ見る緑豊かな文化ゾーンに位置する、女子校です。

モットー："The Best"



<中学 学校説明会> 8/29(土) 9:30~11:30
<中学入試説明会> 10/3(土)・10/24(土) 9:30~11:30
<高校オープンスクール>
8/29(土) 13:30~15:30
<高校 学校説明会> 10/24(土) 13:30~15:30
<高校入試説明会> 12/5(土) 13:30~15:30

<お問合せ・資料請求>
〒670-0012 姫路市本町68
TEL.079-223-8456
<https://www.himejikenmei.ac.jp/>



愛徳学園中学校・高等学校

自ら考え、人に奉仕し、充実した人生を歩む女性に育てたい



<学校説明会> 9/26(土)
<入試説明会> 10/17(土)・10/24(土) 11/21(土)・11/28(土)
<中学入試プレテスト>
10/24(土)
<中学入試プレテスト解説会>
11/7(土)
※校内見学は随時受け付けております。

<お問合せ・資料請求>
詳細は、愛徳学園ホームページをご覧ください。
〒655-0037 神戸市垂水区歌敷山3-6-49
TEL.078-708-5353 <https://www.aitokugakuen.ed.jp/>



神戸海星女子学院 中学校・高等学校

一人ひとりが神に愛される存在であることを認識し、同じく神に愛される存在である他者を理解し、思いやり、共に協力し合う心を育てることを目指しています。校訓：真理と愛に生きる



[高校入試始まります]
<入試説明会> 要予約 10/3(土)・11/7(土)
<学校見学会> 要予約 9/12(土)・10/31(土) 11/28(土)・2027年2/20(土)

<お問合せ・資料請求>
〒657-0805 神戸市灘区青谷町2-7-1
TEL.078-801-5601 <https://www.kobekaisei.ed.jp/jr-high/>



学校法人 上智学院 六甲学院中学校・高等学校

恵まれた環境の中で、「生徒が生徒を育てる」学校です。

校訓：For Others, With Others
「他者のために、他者とともに」



<入試説明会> ※要予約
10/3(土) 10:00
10/24(土) 14:00

<お問合せ・資料請求>
〒657-0015 神戸市灘区篠原伯母野山町2-4-1
TEL.078-871-4161 <https://www.rokko.ed.jp/>



小林聖心女子学院 中学校・高等学校

(全日制・通信制)

神の愛を受けたかけがえのない存在として、使命感をもって、よりよい社会を築くことに貢献する賢明な女性の育成をめざします。



<説明会>
10/17(土)・11/14(土)
他にも様々な入試イベント、公開行事があります。詳しくはHPをご覧ください。

<お問合せ・資料請求> 〒665-0073 宝塚市塔の町3-113
TEL.0797-71-7321 <https://www.oby-sacred-heart.ed.jp>



仁川学院中学・高等学校

和を尊び、すべてに善を行う人、つまり、キリストが教える、人をゆるす崇高な心と奉仕の精神をもって生きる人の育成をめざします。

校訓：和と善



<中学校入試説明会>(要予約)
第2回 10/10(土)14:00~16:00
(第2回のみ希望者を対象に授業体験会を実施)
第3回 11/15(日) 9:00~11:00(プレテストを同時開催)
<中学校プレテスト>(要予約)
11/15(日) 8:00~12:00(入試説明会を同時開催)
<中学校入試直前相談会>(要予約) 12/5(土) 9:00~12:00
<高校入試説明会>(要予約)
第1回 10/17(土)・第2回 10/31(土)・第3回 11/7(土)
第4回 11/28(土)・第5回 12/5(土)・第7回 12/12(土)
10:00~12:00 12/5のみ10:00~12:00・14:00~16:00
<中学校オープンスクール>(要予約) 8/22(土) 10:00~12:00
<中学校授業見学会>(要予約) 第2回 9/8(火)・9(水) 10:30~15:30
<高校オープンハイスクール>(要予約) 8/29(土) 10:00~12:00

<お問合せ・資料請求> 〒662-0812 西宮市甲東園2-13-9
TEL.0798-52-0551 <https://www.nigawa.ac.jp>



百合学院中学校・高等学校

「2025年度より高校新コース「アカデミックリサーチコース」と「キャリアリサーチコース」スタート!

校訓：純潔と愛徳



<学校説明会>※要予約
中学・高校 12/5(土) 14:00~16:00
中学のみ 2027年3/20(土) 14:00~16:00
<中高個別説明会>※12/9~12/18は要予約
10/17(土)・11/28(土)10:00~12:30 12/9(月)~12/18(金)9:00~19:00
<オープンスクール>※要予約
中学・高校 8/29(土) 9:30~12:00
11/7(土) 13:30~16:00
<授業見学会>※要予約
中学・高校 9/19(土) 午前中
<中学校プレテスト>※要予約
10/17(土)・11/7(土) 9:45~12:00
<夕方立ち寄り説明会>※要予約
9/10(木)・10/7(水) 18:00~20:00 (最終受付19:30)

<お問合せ・資料請求> 〒661-0974 尼崎市若王寺2-18-2
TEL.06-6491-6298 <https://www.yuri-gakuin.ac.jp/>



アサンプション国際 中学校高等学校

アサンプション国際は、世界30か国以上に姉妹校がある国際的な学校です。「世界の平和に貢献する人の育成」を目標に、世界の人のつながる留学と生きた英語を充実させています。

モットー：誠実・隣人愛・喜び



<オープンスクール> 中学・高校 8/29(土) 高校 9/19(土)・10/10(土)
<中学校個別相談会> 9/19(土)
<中学校入試説明会・学校説明会> 10/10(土)
<高校説明会> 11/7(土)・11/21(土)
<イブニング説明会(中学)> 放課後開催 11/5(木)
<Assumption Visit(高校)> 11/24(火)~12/24(木)
<中学校プレテスト> 11/14(土)
<中学入試対策セミナー> 11/21(土)
<高校入試対策セミナー> 12/12(土)

<お問合せ・資料請求> 〒562-8543 箕面市如意谷1-13-23
TEL.072-721-3080 <https://www.assumption.ed.jp/jsh/>



香里ヌヴェール学院中学校・高等学校

カトリックの人間観・世界観に基づく教育をとおして一人ひとりを大切にしながら真に平和な世界を築くことに積極的に貢献する人を育てています。



中学校 <オープンスクール> 8/22(土)
<プレテスト> ①10/24(土) ②11/21(土)
高等学校 <オープンスクール> 9/5(土) 10/17(土) 11/7(土)
<入試説明会> 12/5(土)
※お申込みは本校HPよりお願いします。

<お問合せ・資料請求> 〒572-8531 寝屋川市美井町18-10
TEL.072-833-3344 京阪本線「香里園」駅下車徒歩8分



大阪信愛学院中学校・高等学校

「キリストに信頼し、愛の実践に生きる」の建学の精神のもと、一人ひとりの能力の育成に取り組んでいる。

校訓：一つの心、一つの魂



<高校入試説明会>
11/7(土)・11/28(土)・12/13(日)
<高校オープンキャンパス>
8/22(土)・10/17(土)・2027年3/14(日)
<中学オープンスクール>
8/22(土)・10/17(土)・2027年3/14(日)
<中学プレテスト>
10/24(土)・11/22(日)
※すべて事前予約制

<お問合せ・資料請求> 〒536-8585 大阪市城東区古市2-7-30
TEL.06-6939-4391 <https://www.osaka-shinai.ac.jp>



ヴェリタス城星学園高等学校

2025年度より共学化
生徒一人ひとりに与えられている恵みを大切にしながら、それぞれの「得意」を伸ばし、未来を切り開いていけるよう、多彩で柔軟な教育プログラムを取り揃えています。

「Assistenza(アシステンツァ)」(イタリア語で「ともに生きる」を意味する。)というメソッドを通じて、希望と喜びを生徒一人ひとりの中に育みます。



<入試説明会>
11/28(土)・12/5(土)
<オープンスクール>
8/29(土)・10/17(土)・11/14(土)

<お問合せ> 〒540-0004 大阪市中央区玉造2-23-26
TEL.06-6941-5977 <https://www.veritas.josei.ed.jp>



大阪明星学園 明星高等学校・中学校

カトリック精神に基づく人格教育に重点をおき、社会の核となって奉仕する人物<明星紳士>の育成にあたる。モットー：よき明星紳士たれ!



<説明会> 会場は本校講堂 ※要予約
中学 9/12(土)・10/31(土)(プレテスト同時開催) 11/28(土)
高校 11/14(土)・12/5(土)
<プレテスト>(説明会同時開催)
10/31(土)
詳細は本校HPをご覧ください。

<お問合せ>
〒543-0016 大阪市天王寺区鯉差町5-44
TEL.06-6761-5606 <https://www.meisei.ed.jp>



大阪星光学院中学校・高等学校

「共生」の精神を教育の柱とし、大阪市内の校舎以外に黒姫(長野県)・南部(和歌山県)の学舎を利用して、知徳体を磨く全人教育を進めている。

校訓：世の光であれ



<中学校説明会> 講堂
10/3(土)・10/10(土)・11/14(土)14:00
<高校説明会> 大教室
10/10(土)・11/14(土)14:30

<お問合せ>
〒543-0061 大阪市天王寺区伶人町1-6
TEL.06-6771-0737
<https://www.osakaseiko.ac.jp>



賢明学院中学高等学校 男女共学校

「関西学院大学系属校
目的別3コースで自分らしさを発揮する」



<中学プレテスト> 8:30
10/10(土)・11/7(土)
<中学入試個別相談会>
12/19(土)・12/21(月) 13:00
12/23(水)・12/24(木) 9:00
<フレアドバイス会> 9:00
10/17(土)・11/14(土)
<高校入試説明会> 12/24(火)9:30 他13:30
10/24(土)・11/28(土)・12/12(土)・12/24(木)
<高校入試個別相談会> 13:00
12/23(水)・12/24(木)
<中高合同オープンキャンパス>
8/22(土)9:30 授業体験 9/19(土)9:30 クラブ体験

<お問合せ> 〒590-0812 堺市堺区霞ヶ丘町4丁3-30
TEL.072-241-1679 <https://kenmei.jp>



和歌山信愛中学校 高等学校

スモールステップによる育成型女子教育。制服にスラックスタイプが加わり、ますます個性豊かに。



<入試・学校説明会>*すべて本校で実施
11/14(土) 中学 10:00 高校 14:00
12/5(土) 高校 14:00
12/12(土) 中学 14:00
12/12(土) 中学 14:00
<プレテスト>*要web申込
9/12(土)中学 9:00 10/12(月・祝)中学・高校 9:00
(保護者対象説明会実施)
<個別相談会>
12/19(土)中学・高校 10:00~15:00

<お問合せ>
〒640-8151 和歌山市屋形町2-23
TEL.073-424-1141 <https://www.shin-ai.ac.jp>



聖フランシスコ年

「神よ、わたしを平和のために働く者としてください」

アッシジの聖フランシスコの帰天 800 周年を祝う中、今年も平和旬間・月間を迎えました。

〈聖フランシスコの平和観〉

戦争や対立、貧富の差によって人々の心が分断されていた時代に、聖フランシスコは武力や権力によるのではなく、謙遜と愛、そして兄弟性によって平和を築こうとしました。彼にとって平和とは、単に争いが無い状態ではなく、神との和解、人と人との和解、さらに被造物との調和の中に生きることでした。

〈神から与えられる平和〉

この平和について、教皇レオ14世はフランシスコ会家族総長たちへの手紙の中で、「武器のない、武器を取り除く、謙遜で忍耐強い平和」であることを思い起こさせてくださいます。真の平和は、人間が自らの力だけで築き上げるものではなく、神から与えられる恵みです。それは暴力によるものではなく、愛の穏やかな力によって憎しみに打ち勝ち、「すべての壁を打ち壊す和解の源泉」となるものです。

〈分断の時代を生きる私たち〉

世界各地では今なお戦争や紛争が続く、多くの兄弟姉妹が不安や孤独、苦しみの中に置かれています。また、私たちの日常生活においても、地域社会や職場、家庭の中で対立や分裂を目にすることがあります。

このような時代だからこそ、キリスト者である私たちは、「あなたがたに平和があるように」

(ヨハネ 20・19、21) という主キリストのみことばを深く黙想し、「平和をつくる者」となる使命を改めて心に刻むべきでしょう。祈りの中で神の愛に身を委ね、赦しを学び、自らの心を整えて生きましょう。相手を批判する言葉より励ます言葉を、分裂を招く行動より和解を促す行動を選んでいきましょう。小さな親切や思いやり、シノドス性を示す姿勢は、家庭や職場、教会共同体、地域社会の中で平和の種を蒔くこととなります。

〈祈りと実践から始まる平和〉

アッシジの聖フランシスコの足跡に従いながら、「平和は自分から始まる」という心を忘れず、共同体として、またキリスト者として、たゆむことなく善を行い、絶えず新たに生まれ変わっていきましょう。そして、一人ひとりが「神よ、わたしを平和のために働く者としてください」という祈りを自らの祈りとし、キリストから与えられる平和を周囲の人々へ届ける者となりましょう。

聖フランシスコの取り次ぎを願いながら、平和の源である神が私たちの心と共同体に豊かな平和を与えてくださるよう祈りましょう。

仁川教会主任司祭

インマヌエル 和越 敏

(仁川教会『月報』巻頭言より)

神戸・垂水生まれ。パリミッシェンの神父が自ら疎開先に出向いて、私に洗礼を授けてくれた。いろんな人に祈られて、教会離れもなく育った。小学生になると、六甲教会で侍者をした。ある暴風雨の朝、神父と侍者の私と二人だけのミサのあと、祝福を受けた。そのとき、「この祝福は、何か意味があるぞ」と思った。高2の時、生まれて初めて黙想会に参加した。真つ暗なところから語られてくる神父の言葉が、口から出るたびに文字となって私の中に入ってきた。帰りの電車で「自分は神父になるな」と予感した。新聞記者へのあこがれもあったが、一番自分らしく生きて

いく道を選ぼうと考え、祈り、神学校に入った。第二バチカン公会議が終わった翌年1966年だった。しかし、神学校に公会議後の改革はなく、規則が中心だった。そのころ、2年間社会に出て働く「中間期」が導入され、私はミッシェンスクールの女子校で働いた。ある時、貧血を起こした生徒がいた。咄嗟に助けようと思ったが、動けなかった。「温体動物に触れてはならない」という神学校の教えが思い出されたためだ。「人間なら助けるべきや」と、厳しく怒られ、神学校での教育は何だったのだろうと思った。

2年後、神学校に戻ると、神学科4年目、司祭叙階が近づくと不安が押し寄せてきた。何としてでもこの言葉を体験したくなった。1週間の接心(坐禪)を勧められ、イエズス会の神冥窟へ行った。座禪が組めずに、怒られてばかり。ずっと、どう言い訳するか考えていたが、1日の終わりに、「ありがとうございました」と、思ってもいなかった言葉が出てきた。1週間籠って、外の空気を吸うと、石が光り、風が吹き、木が揺れ、まるで手招きされているようだった。世の中は、こんなに綺麗だったと気づいた。そこから1年の座禪修行が始まった。

ほぼ自給自足、風呂も薪で沸かす生活。感性が研ぎ澄まされ、一粒一粒のお米が、神の愛の塊に見えてきた。修行も終わりのころ、インドにいる友人から手紙が届いた。「全ては感謝ですね」という一言が妙に心に残っている。

最後の1ヶ月は、イゲナチオの霊操に参加。自分の罪について、聖書の箇所を黙想した。主人は家来に1万タラントンを貸していた。1万タラントンを今の価値に計算すると、6000万日分の給料になる。これは、

「生きているのはもはや私ではない。キリストが私の内に生きておられる」

「生きているのはもはや私ではない。キリストが私の内に生きておられる」

「生きているのはもはや私ではない。キリストが私の内に生きておられる」

「生きているのはもはや私ではない。キリストが私の内に生きておられる」

「生きているのはもはや私ではない。キリストが私の内に生きておられる」



聞かせてください 神さまと出会った時のこと 〜エマオへの道で〜

第21回 諏訪 榮治郎 名誉司教

第二バチカン公会議の精神で生きる、キリストが中心の神学校に

座禪が組めずに、怒られてばかり。ずっと、どう言い訳するか考えていたが、1日の終わりに、「ありがとうございました」と、思ってもいなかった言葉が出てきた。1週間籠って、外の空気を吸うと、石が光り、風が吹き、木が揺れ、まるで手招きされているようだった。世の中は、こんなに綺麗だったと気づいた。そこから1年の座禪修行が始まった。

「頑張ったならなんとかなる」話ではない。神の赦しというのは、最初から絶対的に赦されていることに気づいた。今まで、「自分が頑張ってきた」という思いがガタガタと崩れ落ち、世の中が真っ白になった。祭壇横の花を見た時、それが「神の愛」に見えた。窓の向こうの木が「自分の兄弟」のように見えた。「世の中にあるのは神の愛だけ」と感じ、すごく嬉しかった。手のひらに目を落とすと、そこにイエスを見た。

それはすごく大きな信仰体験だった。その後、聖書の読み方も変わった。「神が言われた。光あれ」という言葉が、「神が望まれた、あなたは在れ」と聞こえるようになった。神が望まれた私一人の中に働いている神との関わり、物質的なものを超えた神の呼びかけによって、私は私らしく生きていく。

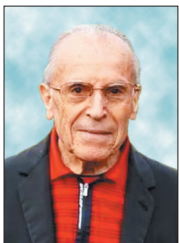
訃報



Srステラ・マリー富澤與志子(御受難修道女会)は、6月15日、ガラシア病院にて帰天、93歳。

東大阪市出身。奉獻生活65年。米国ピッツバーグからの日本創立1年後、1958年に入会。文献の翻訳や日本文化への適応などに尽力した。院長、修練長、黙想者のお世話など担当。初代院長のマザーヴィンセントの深い潜心の精神を引き継がれ、何事にも動じない堅固さを保ちつつも、休憩時間は幼子のように笑い興じ姉妹との交わりの時も大切にしていた。

国原武志神父(聖ザベリオ宣教会)は、6月29日、聖ザベリ



才宣教会江平共同体で帰天。94歳。

1932年2月19日、イタリア・バジリカータ州マテラ県ステイリアーノ生まれ。宣教の理想に心を動かされて聖ザベリオ宣教会に入会した。後に帰化して「国原武志」となった。司祭叙階から68年のすべてを、日本の福音宣教にささげた。

(略歴)

1958年に司祭叙階。同年来日して神戸で日本語を学んだ後、岸和田・浜寺(大阪府)、延岡・宮崎・串間(宮崎県)、垂水・国分(鹿児島県)の各教会で助任司祭・主任司祭・協力司祭として司牧し、国分幼稚園園長も務めた。ここ数年は、聖ザベリオ宣教会宮崎・江平共同体で療養していた。

教区本部事務局 経理課パート職員募集

当法人の理念と歩みを共にして下さる、パート職員を募集いたします。私たちの活動に理解・共感がある方からのご応募を心よりお待ちしております。

【業務内容】 経理事務

【歓迎するスキル・経験・条件】

- ・基本的な PC 操作ができる方 (Excel、Word、メールの送受信など)
 - ・簿記資格 (3 級以上など) をお持ちの方、または経理の実務経験がある方
- ※資格がない方、未経験の方でも、数字を扱う業務に抵抗がなければ歓迎です。本人の希望や適性、実績に応じて、将来的に正職員へ移行する可能性もございます。

【待遇】 当法人規程による／ 交通費支給 ／ 社会保険等あり

【勤務時間・日数】 週 20 時間程度～ (曜日・時間は応相談)

【勤務地】 カトリック大阪高松大司教区 教区本部事務局

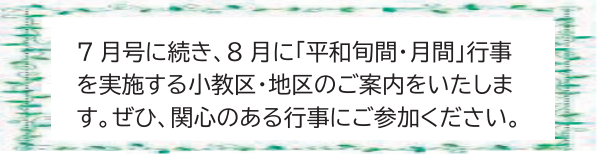
【応募方法】 履歴書 (写真付き) を郵送またはメールでお送りください。

【問合せ先】 〒 540-0004 大阪市中央区玉造 2-24-22

カトリック大阪高松大司教区 (担当: 閑歳)

☎ 06-6941-9700 Email: kansai.m@ostk.catholic.jp

*書類選考後、面談日をご連絡いたします。



《姫路地区》

◆姫路教会

8月8日(土) 広島巡礼日帰りバス旅行
(7時~18時45分の予定)
・幟町教会世界平和記念聖堂で平和祈願ミサ
・広島平和記念公園を散策・祈りの時を持つ
8月9日(日) 10時~ 平和祈願ミサ
(於: 姫路教会)
7月1日から掲示していた平和の祈りのメッセ
ージを平和祈願ミサで奉納する。
☎ 079-222-0043 (姫路教会)

◆姫路東ブロック(加古川・西脇分教会)

8月9日(日) 平和祈願ミサ
9時30分~ 加古川教会
16時~ 西脇分教会
(平和を求める祈りのカード奉納)
*「焼き場に立つ少年」の写真を掲示・配布
*平和月間の教皇様のお言葉を配布
*平和のうちわ作成(30枚を信徒へ)
*「子ども文庫の平和学習絵本」を展示
☎ 079-422-2870 (加古川教会)・(西脇分教会)

《神戸地区》

◆洲本教会

8月9日(日) 10時~
平和祈願ミサ
ミサ後、平和祈願コンサート(約30分)
(信徒有志による歌、楽器演奏、手品など)
☎ 0799-24-5144 (洲本教会)

◆住吉教会

8月9日(日) 9時30分~
平和祈願ミサ 7月から展示していた
「お祈りのカード」をまとめて
祭壇にささげる。
8月15日(土) 10時~ 聖母被昇天ミサ
「聖母の取り次ぎ」を願いながら「平和祈
願のお祈り」をささげる。
☎ 078-851-2756 (住吉教会)

◆三田教会

8月9日(日)
9時30分~ 平和祈願ミサ
10時30分~ DVD上映
紙芝居「長崎で原爆にあって」
被爆2世からのメッセージ(約30分)
☎ 079-562-4404 (三田教会)

◆神戸中央教会

8月15日(土)
聖母被昇天平和祈願ミサ(主聖堂)
10時~ 日本語ミサ 19時~ 英語ミサ
平和を願うメッセージカードを貼った
ボード(中高生会作成)を奉納する。
*広島・長崎の原爆の悲惨さを忘れず、二度と戦
争を繰り返さないという決意を表明し、祈る。
平和メッセージの展示は8月31日(月)まで
(集会室) ☎ 078-221-4682 (神戸中央教会)

◆北須磨教会

8月16日(日) 10時~
平和祈願ミサ
*ミサ後、信徒による「ピースボート乗船
体験談」(90分程度)
*聖フランシスコ「平和を願う祈り」の書
写コーナー(7月より継続)
☎ 078-791-3788 (北須磨教会)

◆鈴蘭台教会

8月16日(日) 11時~
平和祈願ミサ
*講演会「宗教と民主主義の対立に脅かされ
るコンゴ民主共和国」
講師: マタタ神父(淳心会)
☎ 078-593-0025 (鈴蘭台教会)

◆六甲教会

8月29日(土) 18時~ ミサ
ミサ後、19時~19時40分(主聖堂)
「平和を願うテゼの集い」
参加者がともに心を合わせてテゼを歌
い、世界平和を祈る。
☎ 078-851-2846 (六甲教会)

《阪神地区》

◆仁川教会

アッシジの聖フランシスコ
没後800年の特別聖年
信徒の「祈りの短冊」をオリーブの枝に吊るし、
聖堂内に飾る。後日、ミサで奉納。
8月6日(木) 8時15分 広島原爆忌 弔鐘と祈り
8月8日(土) 17時 平和祈願ミサ
9日(日) 7時 平和祈願ミサ
9日(日) 1部: 9時~ 平和祈願国際ミサ
2部: 10時20分~
戦場に散った若者たち(無言館所蔵画より)
3部: 11時2分 長崎原爆忌
弔鐘と祈り
☎ 0798-51-0176 (仁川教会)

◆尼崎教会

8月9日(日) 9時30分~
平和祈願ミサ、平和コンサート、日曜学校生
徒たちによる平和に関わる絵の展示
☎ 06-6481-4235 (尼崎教会)

◆甲子園教会

8月9日(日) 9時30分~
ミサ ミサ後、核なき平和を求め、長崎平
和祈念式典のYouTube 配信を映し出して、
甲子園からともに祈り、式典に参加。
原爆投下時刻に黙祷し、教会の鐘も鳴らす。
☎ 0798-41-1602 (甲子園教会)

◆武庫之荘教会

8月15日(土) 17時~
聖母被昇天ミサ
ミサ後、YouTube の「隠された聖母出現」
を上映 ☎ 06-6431-7029 (武庫之荘教会)

◆園田教会

8月23日(日) 9時~
平和祈願ミサ
ミサ後、『THE KING OF KINGS』を鑑賞
して平和について考える。
☎ 06-6491-4424 (園田教会)

◆宝塚教会

8月30日(日) 9時30分~
平和祈願ミサ
10時45分~ 平和祈念講演会
講師: 李 聖一神父(イエズス会)
☎ 0797-72-4628 (宝塚教会)

◆夙川教会

~8月31日(月) 平和への一言
メッセージ、使い捨て文化を見直す...など
のメッセージを教会のフェンスに貼り付け
て、教会外の道行く人の方にも見ていただく。
☎ 0798-22-1649 (夙川教会)

《北摂地区》

◆千里ニュータウン教会

8月9日(日) 10時~ 平和祈願ミサ
テーマ「主の平和を生きる」
☎ 06-6832-1111 (千里ニュータウン教会)

◆吹田教会

8月9日(日)
10時~ 平和祈願ミサ
11時20分~ 平和を願ってみんな
歌おう(フォークミサ曲など)
☎ 06-6388-1083 (吹田教会)

◆池田教会

8月9日(日)
9時~ 平和祈願ミサ(聖堂)
10時30分~ 平和についての分かち合い
(カール記念館)
☎ 0727-51-2400 (池田教会)

◆茨木教会

8月9日(日)
10時~ 長崎・浦上の被爆について学ぶ
10時10分~ ロザリオの祈り
10時40分~ 休憩・ミサ準備
11時~ 平和祈願ミサ
☎ 072-622-4442 (茨木教会)

◆日生中央教会

8月9日(日)
9時30分~ 平和祈願ミサ
*「キリストの平和」を手話で合唱
*中村哲さんのDVD上映
*「あなたのへいわの」を合唱
*平和のための祈りの花束と平和祈願の葉を
作成 ☎ 072-766-1519 (日生中央教会)

◆豊中教会

8月16日(日) 9時~ ミサ
ミサ後、「沖縄慰霊の日」に中学生によって読
まれた平和の詩『生きたいと願った証』を味
わう。 ☎ 06-6852-4110 (豊中教会)

◆箕面教会

8月30日(日) 9時~ ミサ
10時40分~ 賀川豊彦の生きざまと信仰、
平和を希求する姿勢をなぞり、「賀川記念館」
(神戸市中央区)を訪問した方々とパネルデ
ィスカッションをし、社会とともに歩む私た
ちの信仰と活動の方向性をさぐる。
☎ 072-721-2734 (箕面教会)

《大阪北地区》

◆大阪梅田教会

8月9日(日)
*平和祈願ミサ(3階聖堂)
9時~ 英語ミサ 11時~ 日本語ミサ
15時~ スペイン語ミサ
*上映・分かち合い 12時30分~(2階)
アニメーション『戦争のつくりかた』
☎ 06-6371-4060 (大阪梅田教会)

◆香里教会

8月9日(日) 9時30分~
平和祈願ミサ
☎ 072-834-3800 (香里教会)

◆大東教会

8月9日(日) 10時~ミサ
*11時15分~(31分)ドキュメンタリー映画
DVD『ナガサキの少年・少女たち』
*講話「復元された長崎浦上平和の鐘」
講師: 高橋 明さん(大東教会信徒)
*グループでの話し合い(30分)
*茶話会(自由参加・30分)
☎ 072-876-5434 (大東教会)

◆枚方教会

8月9日(日) 長崎原爆忌
*11時と13時の2回、DVD『封印されたま
なざしーアメリカ人従軍画家が伝えたナガ
サキ』を視聴。(2026.2.27 NHK 約60分)
*分かち合いは午後のみ (自由参加)
会場: 集会の家(枚方教会)
*ロザリオリレー: 平和旬間(8月6日~15
日)の間、家庭・聖堂など、場所・時間自
由で平和のためにロザリオの祈りを行う。
☎ 072-841-5333 (枚方教会)

《岸和田地区》

◆**関目教会** 8月2日(日) 9時30分～ミサ
10時30分～ DVD鑑賞『―復活の丘
マリアが見守る浦上の受難―』
8月9日(日) 9時30分～ 平和祈願ミサ
*10時20分～10時30分
平和について思うこと
― 信徒の方々の戦争体験の話を聞く―
(長崎原爆・被爆体験者の話、戦争遺族者による
フィリピン遺骨収集の旅の話)
8月2日～15日 平和の祈りの花束
8月15日(土) 9時30分～
聖母被昇天のミサ：祈りの花束を奉納。
10時20分～10時30分 鐘を鳴らし、
お告げの祈りを唱えて、平和を祈る。
☎ 06-6931-4807 (関目教会)

《大阪南地区》

◆**玉造教会**
8月2日(日) 10時～ こどもミサ
合宿した子ども達の平和メッセージ発表
8月9日(日) 10時～ 平和祈願ミサ
テーマ：平和の花を咲かそう
*メッセージカードで作った花アートを奉納
ミサ後、講演会「希望の花を咲かそう」
講師：ビスカルド篤子さん(シナピス)
◎7～8月を通して、戦争・災害・貧困の中
にいる子どもたちの心に寄り添う気持ちで
行う。 ☎ 06-6941-2332 (玉造教会)

◆**八尾教会** 8月9日(日) 10時～
平和祈願ミサ(聖堂)
ミサ後、アニメ動画『アマイとサダコの祈り』
の鑑賞会(信徒ホール)
平和月間中、ミサの中で「平和の祈り」を
日本語・ベトナム語で唱える。
☎ 072-999-1149 (八尾教会)

◆**布施教会** 8月9日(日)
9時30分～ 上映会
『ナチスに抗った帝国陸軍将軍、
数千人の命を』(樋口 季一郎少将) 約35分
11時～ 平和祈願ミサ
(信徒が折った折り紙(鶴)を奉納)
☎ 06-6721-6214 (布施教会)

◆**藤井寺教会** 8月9日(日)
9時30分～ 平和祈願ミサ
10時30分～ DVD「太平洋戦争」を鑑賞
後、分かち合いをして、二度と戦争に巻き
込まれないよう、平和を祈念する。
☎ 072-955-4743 (藤井寺教会)

◆**堺教会** 8月9日(日) 10時～
平和祈願ミサ：皆さんに書いていただい
た平和のメッセージをミサの中で奉納。
☎ 072-252-1498 (堺教会)

◆**橋本教会** 8月16日(日) 9時30分～
ミサ ミサ前に「聖フランシスコの平和の
祈り」をする。
*スライドで10分間の黙想をして、全員で
平和の祈りをする。
*各個人で「聖フランシスコの平和の祈り」
をする。 ☎ 0736-32-0596 (橋本教会)

◆**枚岡教会** 8月23日(日) 9時～
平和祈願ミサ
7月5日から信徒の皆さんが書いた「平
和を求める祈り」を集めてミサで捧げ
る。 ☎ 072-984-4831 (枚岡教会)

◆**和泉教会** 8月2日(日)
9時30分～ 平和祈願ミサ
10時30分～
*子どもたちと共に伝えたい「平和への願
い」：絵本を元に、企画段階から子ども
と共に平和の集いを考えて、行う。
*平和学習(広島、徳島)に参加したユース
の報告や、子どもたちの演奏による平
和の歌など。
☎ 0725-41-5768 (和泉教会)

◆**泉佐野教会** 8月9日(日) 9時～
平和祈願ミサ：共同祈願の中で、世界の
状況について学び、平和を願い、共に祈
る。
*現在、世界中でどのような紛争や内戦が
続いているのかについて概観する。
*パレスチナ自治区、コンゴ民主共和国、
メキシコ国内の治安について、それぞ
れの国の方から現状についてのメッセ
ージをいただき、平和のために共に祈
る。
☎ 072-463-2971 (泉佐野教会)

◆**熊取教会** 8月9日(日)
8時30分～ 平和祈願ミサ
9時30分～ 共同体で捧げるロザリオの
祈り～私は平和の道具～
ロザリオ5連のうち、1連はベトナム
語、1連は英語で先唱し、今の私達の
共同体の色をしめす。
10時15分～ 茶話会(終了予定11時)
☎ 072-452-4680 (熊取教会)

◆**紀泉ブロック合同(岬・泉南・紀の川)**
8月23日(日) 9時30分～平和祈願ミサ
11時～ 講演会
「今こそ だれ一人取り残さない社会を
～身近な人の幸福を願って～」
講師：ビスカルド篤子さん(シナピス)
講演会後 茶話会(交流会)
会場：泉南教会
☎ 072-482-3668 (泉南教会)

《和歌山地区》

◆**和歌山紀北教会** 8月9日(日) 10時～
4聖堂(屋形町・古屋・今福・海南)
合同平和祈願ミサ
*11時30分～13時
NHKドキュメンタリー『シミュレーショ
ン』を上映。その後、「人間のしわざ」を
テーマに分かち合いと祈りの時間を持つ。
☎ 073-425-1069
(和歌山紀北教会 屋形町聖堂)

◆**御坊教会** 8月15日(土) 9時～
聖母被昇天祭ミサ・平和祈願ミサ
死者のための祈念祭
☎ 0738-22-3457 (御坊教会)

◆**新宮教会** 8月15日(土) 19時～
聖母被昇天祭の日に平和祈願ミサ
☎ 0735-22-3260 (新宮教会)

《香川地区》

◆**桜町教会** 8月9日(日) 10時～
平和祈願ミサと記念行事
信徒を中心にして約1か月間に集めた
「平和へのメッセージ」カードをミサの
中で奉納する。
奉納後は、平和月間中、桜町聖堂の聖櫃
前に掲示する。
☎ 087-831-7455 (桜町教会)

◆**観音寺教会** 8月9日(日) 9時～
平和祈願ミサ 平和を願って書いたメッセ
ージを木に吊るしてミサの中で奉納する。
☎ 0875-23-0004 (観音寺教会)

《徳島地区》

◆**徳島地区合同(阿南・鳴門・徳島)**
8月12日(水) 13時～
8月13日(木) 15時30分まで
会場：徳島教会聖堂と信徒ホール
《第1日目「阿波踊り」体験と交流会》
講演会講師(ホルヘ神父)と一緒に、徳島の伝
統芸能“阿波踊り”を体験し、参加者の交流を深
める。
《第2日目》
10時～12時(開場9時30分) 講演会
「ともに歩もう！地上の平和を守るため」
母国・ニカラグアの軍事侵攻、内戦の体験等
講師：ホルヘ・ソーザ神父
12時～13時 昼食
13時～14時15分 霊における会話・分かち
合い
14時30分～15時30分 平和祈願ミサ
*「霊における会話」での分かち合いの各グルー
プで共同祈願を作り、「平和祈願ミサ」で捧げ
る。 ☎ 088-626-2060 (徳島教会)

《愛媛地区》

◆**今治教会**
*8月9日(日) 10時～ 祈りの鐘を鳴らす。
平和祈願ミサを捧げる。
ミサの中で、7月中に準備した「平和を祈
る折り鶴」と信徒ホール前のボードに貼っ
ていた「祈りのカード」を奉納する。
ミサ後、「私の被災前後の思い出」
「空爆下のカトリック教会」資料配布
*8月15日(土) 10時～ 祈りの鐘を鳴らす。
聖母被昇天のミサ
スイカパーティでの「平和についての
座談会」 ☎ 0898-32-2348 (今治教会)

◆**松山・道後教会合同** 8月23日(日)
9時30分～ 平和祈願ミサ
11時～ 講演会
「引き揚げの記録～満州・奉天から愛
媛に辿り着くまで」
お話：木下 清江さん(松山教会信徒)
☎ 089-921-1849 (松山教会)

◆**八幡浜教会** 8月23日(日) 13時～ミサ
ミサ後、ビデオ上映
「祈り―幻に長崎を想う刻―」
<https://inori-movie.com/>
外部からの視聴も受け付けますので、
ご希望の方はご連絡ください。
☎ 0894-22-3003 (八幡浜教会)

《高知地区》

◆**江ノ口教会** 8月9日(日) 9時30分～
平和祈願ミサ
ミサ後～11時30分
平和を願う朗読・黙想会
広島・長崎で被爆した子どもの詩の朗
読を行ない、それを聞いて黙想する。
原爆を体験した子どもたちの思いや言
葉から、戦争体験を振り返り、平和へ
の思いを深め、行動につながるように
祈る。 ☎ 088-872-2277 (江ノ口教会)

◆**中村教会** 8月16日(日) 11時～
平和祈願ミサ
平和についての分かち合い
☎ 0880-34-8879 (中村教会)

来て見なさい



ヨハネ 1・46

※詳細は各主催者へ直接お問い合わせください。

サクラ ファミリア主催

聞かせてください 神さまと出会った時のこと～エマオへの道で◆大阪高松教区で働く司祭・修道者ご自身の体験をきく

日時 8月はお休み
(偶数月に開催)

聖書ヘブライ語文法(初級)

講師 小脇光男先生
(熊本大学名誉教授)

日時 8/21・9/4・9/18(金)
17:00～18:30

コレーン神父 聖書の集い◆「A年の主日のみ言葉に生かされて」

日時 9/14・10/19・11/9・12/14(月)13:30～15:00

和田幹男神父◆聖書研究講座「詩編を学ぶ」

日時 8月はお休み

和田幹男神父◆新約聖書ギリシア語(初級)

日時 8月はお休み

祈りのよる◆灯りをかこみ、ともに祈る静かな時間を

日時 毎月17日
19:00～19:30

問 サクラ ファミリア
06-6225-8871

✉f.sacra@ostk.catholic.jp

結婚準備講座

六甲教会

日時 次回9/6(日)～9/27(日)
14:00～16:00(4回)

参加費 ￥5,000(2名)

問 078-851-2846
✉renraku@rokko-catholic.jp
※事前要問合せ(年2回)

黙想会

宝塚黙想の家
◆個人同伴による聖イグナチオの霊操

日時 【5日間コース】
8/14(金)18:00～8/18(火)朝食、8/19(水)18:00～8/23(日)朝食
【10日間コース】
8/14(金)18:00～8/23(日)朝食

指導 Sr.木村恭子
(援助修道会会員)
田島かなめ
(CLCクリスチャンライフコミュニティ会員・信徒)

参加費 【5日間】 ￥40,000
【10日間】 ￥74,000

問 宝塚黙想の家
0797-84-3111

講座・研修会

講座◆小さくされた人々のための福音

日時 第3(金)10:00

場所 神戸学生青年センター

参加費 ￥1,000

主催 神戸国際支縁機構

問 岩村 070-5045-7127

集い

大阪JOC◆働き方や生き方について現状から共に考える15～35歳までの若者の集い

日時 第2(土)19:00～21:00

場所 大阪YCWセンター
(またはZoom)

問 レネ神父・水元
072-232-8063
✉osakaycw@gmail.com
HPhttp://www.ycw.jp/

要約筆記グループ“エッファタ!”練習会◆教区ミサに要約筆記(文字表示)をつけるボランティア

日時 第2(日)19:00～21:00

場所 オンライン・パソコン使用

問 障がい者委員会
✉dis@ostk.catholic.jp

精神・発達症(障害)者自助グループ◆オリーブの集い
守秘義務と分かち合い
いつ来てもウェルカム
当日キャンセルOK

日時 第3(日)14:00～16:00

場所 姫里集会所

参加費 無料(12月のクリスマス会だけ実費)

申込 吉川まで

問 078-583-2525
✉yassan.yoshikawa@nifty.com

点訳ネット「レジナ」◆勉強会

対象 パソコン点訳に関心のある方、視覚障がい者の情報共有に関心のある方

日時・場所

奇数月 第2(火)13:30～15:00
姫里集会所

偶数月 第2(水)13:30～15:30
北須磨教会

申込 笠松まで

問 090-5661-4324
072-722-0271
✉kasamatsu-yukisan@iris.eonet.ne.jp

聴覚障がい者ボランティア会◆聖書の手話表現の学び・教区活動の手話通訳者派遣

対象 手話に興味をお持ちの方
※手話講習会ではあ

りません

日時 第1・3・5(水)
10:00～14:00

場所 姫里集会所

問 障がい者委員会
✉dis@ostk.catholic.jp

マザー・テレサ共労者の集い◆大阪梅田教会

日時 第1(土)14:00
8月はお休み

問 高塚 06-6921-0693

◆加古川教会

日時 第3(火)13:30～15:00
8月はお休み

問 森田 079-426-5704



WYDソウル大会【参加希望者・協力者】仮登録のお知らせ
【参加希望者】および【協力者】との連携準備のための「意向調査」兼「仮登録」です。
登録者には、正式募集や説明会等の情報を案内します。
■本フォームの提出は正式な参加登録を意味するものではなく、参加を保証するものではありません。準備の参考と、今後の正式募集案内に生かすものです。
■正式な登録手続きは、募集要項発表後になります。

仮登録はこちらから →

ベネズエラ地震救援募金

カリタスジャパンはベネズエラ北部の相次ぐ地震による被災状況を踏まえ、「ベネズエラ地震救援募金」を受け付けることを決定しました。お寄せいただいた募金は、被災地域で行われる救援活動のために活用させていただきます。

【募金受付口座】

郵便振替：00170-5-95979
加入者名：宗教法人カトリック中央協議会
カリタスジャパン
※記入欄に「ベネズエラ地震」と明記してください。

他行からお振込みいただく場合は、ご依頼人番号、お名前の後に「6246」(ベネズエラ地震救援募金の意向番号)を記入いただきますようお願い致します。
なお、本活動終了時に残金が生じた場合には、今後起こりうる災害の緊急対応のために使用させていただきます。

「募金の方法」参照

大阪のカトリック病院
ガラシア病院

信者の皆様、入院はガラシア病院へどうぞ！
【特徴的な医療：ホスピス】
*チャプレンが常駐して秘跡の授与ミサは、主日に病院と老健で交互にミサに与れない時は各部屋で「聖体拝領」さらに「病者の塗油」等は適宜に
*霊的ケアを専任の神父とシスターが担当
〒562-8567
箕面市粟生間谷西 6-14-1
072-729-2345
医療法人ガラシア会(チャプレン 松本信愛)

ひとりで悩まないで
～私たちに聴かせてください～
カトリック大阪高松司教区
ハラスメント相談窓口

※委員会はハラスメント全般を視野に入れることになりました。そのため、名称変更します。
電話番号:06-6941-9718
相談窓口受付時間
月・火・金曜日(祝日を除く)
午前10時～午後4時
あなたの悩みを親身になって受け止めます。
秘密は必ず守られます。

入居者、スタッフ募集

株式会社 ガラシア WINGS
サービス付き高齢者向け住宅

ドムスガラシア

入居者を募集しております。また、看護師、介護職員を募集しております。皆様ご協力をお願い申し上げます。
06-4960-8020
info@gratia-wings.jp
担当 奥本、濱口

行事等日程		
8月		
2日	日	カンボジア教会の日の献金
6日	木	主の姿容 平和旬間(～15日迄)
9日	日	青年と子どもの鍊成会(予定～11日迄)
12日	水	教区教員養成会(～13日迄)
15日	土	聖母マリアの被昇天 共同司教座聖堂献堂(桜町) (教区本部事務局 休業)
9月		
1日	火	すべてのいのちを守るための月間 すべてのいのちを守るための基金 (献金)(～10/4迄)
3日	木	〔常任司教委員会〕
6日	日	被造物を大切にする世界祈願日

8月司教予定

「行事等日程」以外

・8/2 今市教会ミサ 平和講話(†M)
・8/5～6 広島平和祈願ミサ・原爆と戦争犠牲者のためのミサ(†M)(†S)
・8/9 長崎平和祈願祭・たいまつ行列(†M)(†S)
・8/11 青年と子どもの鍊成会閉幕ミサ(†S)
・8/14 ベトナム人共同体聖母被昇天前夜ミサ(玉造)(†S)
・8/20 中部地区カトリック学校連盟研修会(名古屋)(†S)
†M＝前田万葉枢機卿
†S＝酒井俊弘補佐司教

はばたき

平和月間と平和の祈り
昨年始まった「教区平和月間」。今年も各小教区で、世界平和の実現に向けた素晴らしい取り組みが企画され、参加の輪が広がっています。こうした活動の根底には、「神よ、わたしをあなたの平和の道具としてお使いください」というアッシジの聖フランシスコの祈りの精神があります。諸事情で企画に直接参加できなくても、この平和の祈りを「心を込めてささげる時」、私たちはキリスト者として平和実現の歩みに確かに参画しているのだと信じます。
(大阪南地区N・D)

案内・報告

2026年度夏人事異動第2次
※(一)内は現任地。Bはブロック。
【岸和田地区】
▽Fr.トレス フリアス パブローエ
マニエル(日本語研修/岸和田教区居住) ↓いずみB協力(6月1日付任命)
【大阪南地区】
▽Sr.戸村晴美(なみはやB協力) ↓師イエスス修道女会大阪修道院(7月1日付任命)
▽Dn.グエン アンサオ(日本語研修/福岡) ↓日本語研修/ピアノネ館(7月1日付任命)
【大阪北地区】
▽Fr.パオロスック(教区協力) ↓梅田B協力(7月19日付任命)
【香川地区】
▽Fr.イスマエル ゴンザレス(香川地区協力) ↓香川地区協力/四国カトリック会館居住(9月1日付任命)